

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サンスマイル スポーツ浜松南教室		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2025年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い施設を十分に活用し、児童に満足してもらえる遊び、運動の場を提供できていること。(トランポリン、ボール遊び、追いかっこ、ボルタリング等)	児童にやりたい遊びを選んでもらい、それを職員と一緒に考えて思いっきり遊ぶことができています。	遊び道具や運動器具を定期的に変化させていくことで、利用者にとっても楽しめる環境を提供していきます。
2	土曜日や長期休暇は必ず外出活動の時間を作り、季節に合ったさまざまな場所や施設へお出掛けをしています。	土曜日や長期休暇は必ず外出活動の時間を作り、季節に合ったさまざまな場所や施設へお出掛けをしています。療育の為に「歩くこと」と「身体を動かすこと」を基本とし、地域の神社やお寺、観光地、名所、名産地を訪れることをしています。体験・経験し、学ぶことができ、地元を好きになってもらいたいと考えています。	年に数回、保護者参加の外出活動を取り入れています。昨年であれば家族で「山登り」「鮎のつかみ取り体験」「三ヶ日みかん狩り」を行いました。今後も利用者へ充実した時間を過ごしてもらえるような外出活動を企画していきます。
3	システムを使い、事業所内での活動を写真と文章で保護者に伝えることができていること。	システム以外にも、送迎時に必ず口頭で利用者の様子をお伝えしています。	毎日、終礼で職員同士が児童の様子を話し合い、共通認識を持ち、保護者との関りを行っていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	③ 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていない。□	マニュアルを策定してあるが、保護者へ周知、説明する場面を作れていない。	契約時等、説明する場面を作る。定期的に説明する時間を提供する。
2	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているが、保護者の理解が少なかった。□	避難訓練等、取り組んだことを保護者へ具体的に周知できていなかった。	避難場所の周知や防災訓練の様子を具体的に共有していく。
3	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていないこと。□	保護者会などの開催をしてこなかった。	保護者会を開催し、研修会や情報提供の機会を作っていく。